

# ながよ支えあい通信

令和3年7月発行 No.3

## 地域活動の紹介

### 日当野ひまわりサロン

【日時・場所】

■公園活動（日当野公園）

毎週火・金曜日 13:00～15:00

■公民館活動（日当野公民館）

第2・第4木曜日

※参加費 実費



「つどいの広場」での絵手紙教室

## 誰でも参加できる活動

少子高齢化に伴い地域のつながりが希薄化している現状を変えるため、住民間の親睦を図ることを目的に発足しました。自治会の加入に関わらず、誰でも参加できる活動です。

若い人も巻き込みたいと考え、多世代交流にも取り組んでいます。

運営委員が毎月1回、活動内容を検討しています。



健康教育のレクリエーション

## 新たな取り組み

以前は第3日曜日の資源ごみ回収の日に、地域で野菜を作っている方から提供してもらい野菜バザーを行っていましたが、提供者の負担を考慮し野菜バザーに代わる新たな取り組みとして、公民館を開放した「つどいの広場」を始めました。出入り自由で、好きなことをして過ごせる場となっています。



日当野ひまわりサロン  
代表 松本 由美子氏

少し若い世代の運営委員も加わり、毎月集まって、話し合いの中で、計画実行してきました。プレサロンの期間を含めると5年目になりますが、だんだんと今までの活動と同じように、実施していくことの難しさも感じております。しかし、私達は、皆で協力して、これまでの活動を生かしながら、次の世代に渡していこうと、今できる事を頑張ろうと思っております。



長与町では、住み慣れた地域で安心して暮らすための取り組みを進めています。地域の支え合い、生活支援の仕組みづくりを行うため『支えあい「ながよ」推進協議体』が発足しています。

## 公民館講座（長与町公民館）

6月15日（火）に長与町公民館で行われた公民館講座において、町内の事例などを踏まえ、支え合いについてお話ししました。

### 参加者の感想

・自分自身が高齢となり、人のお世話になりつつあり、周りの支えあいの大切さを感じています。きっかけを作れると良いと感じました。



公民館講座の様子

## 『支えあい「ながよ」推進協議体』 委員のご紹介



委員長

伊達 憲一 氏

『一人ではありません、周りは皆あなたの仲間』  
『お元気ですか』、声掛けから地域の輪広がります。



副委員長

濱本 寿治 氏

住民代表として選出された濱本です。理学療法士として健康づくりや支えあいの輪を広めていきたいです。



猪山 勝利 氏

これからの生活支援を強化するには、住民、行政・社会福祉協議会、専門施設の強いネットワークと地区の地域経営の改革が求められていると思います。



花田 淳司 氏

6月に入り「ワクチン打った？」「まだ！」「2回打った」と時候の挨拶のようになりました。これも1つの支え合いになっていると思います。



岡嶋 道子 氏

程よい距離感を保ちながら人とつながり、住み慣れた場所で助け合い支えあって暮らすにはどういう仕組みがあるのか自問自答しています。



久原 岐代子 氏

自治会という範囲でも地域をつないでいた組織が減少、人がつながる支えあい活動の必要性を感じています。協議体を知っていただき、住みやすい地域を目指します。

皆様と一緒に支え合い活動を推進します！

**生活支援コーディネーター**

小林 由起（長与町地域包括支援センター）

山口 沙起（長与町社会福祉協議会）